

ご利用者の感想 / フランス パリ /透析 2010



American Hospital of Paris

[<ご利用者の感想 目次>](#)

施設名 : [American Hospital of Paris](#)

海外医療支援協会 事務局
酒井様

ご紹介いただいたパリの透析医療機関“American Hospital”での透析を無事に終えて 帰ってきました。

先ず 当該病院には 日本語での交信が可能な部門が有り、透析予約等もすべて日本語で行えました。日本人の医師も常駐されている様子でした。

2か月前に予約しましたがフォローも良くして頂き問題なく予約を取って頂きました。

病院は近代的な感じで モンパルナス駅近くのホテルから TAXI で約30分、20ユーロの運賃で行けました。

入口で先ず日本語セクションへ行くように言われました（英語使用可能）。日本語セクションに行くと医師の方が付き添って透析病室へ伴って下さいました。

透析病室は 6台の透析患者用のリクライニング椅子が有りました。

先ず着衣のまま、靴を履いたまま 体



重測定されました。

通常日本で受ける体重測定と大分違います。

此处で思ったのは、海外に出る前に日本での担当医と大体の除水量の目安を決めておいて体重増加量とはあまり関係なく 例えば3200gを除水する位の事を決めておいた方が良いと思います。小生はそうしました。

只、パリ到着が1時間遅れたので 当初予定の病院到着が30分遅れましたので、4時間透析ではなく3時間半透析になったので 2800g除水しかできませんでしたが。

驚いたのは 透析を始めて直ぐにお茶、アップルジュース、ヨーグルト、クロワッサン、デーニシュ、カップケーキが出てきた事です。

お茶は約500cc、アップルジュースは250cc位ありました。

DWに関する考え方が大分日本と違いました。

後は 各透析用椅子には 天井からTVが下がっており、日本のNHKの番組が

流れる局も 有りました。

透析開始まで日本人の医師が付き添ってくれて大体の説明がスムーズに行き、その後は 英語で十分に意思の疎通は出来ました。結構問題なく過ごせました。

支払いもクレジットカード使用が出来便利でした。

こんな感じなら次から心配なく出張できそうです。

良い所を紹介いただきありがとうございました。

いました。

費用ですが

1. 透析費用 = 400ユーロ (病院費用)

2. 診察費 = 390ユーロ (医者費用)

合計 = 790ユーロ でした。

国民健康保険の海外診療での保険請求用紙を透析前に病院事務局に記入依頼しておくのと透析終了後に記入しておいてくれました。

2010/9/17

[<ご利用者の感想 目次>](#)